

長久手市行政評価票 (A票：事業評価票)

事業番号	99	事業名	下水道事業・建設改良事業	担当部課	建設部下水道課
基本情報	第6次総合計画・基本目標	6 あえて歩いてみたくなるまち		決算書 ページ	—
	行政改革指針・重点課題	2 財政改革の推進		会計 区分	下水道事業会計・資本的支出
	法定受託事務の有無	無		予算区分(款一項目)	
	その他(関係計画、要綱等)	有 長久手市公共下水道事業計画		01-01 建設改良費	
	事業開始の背景、経緯等	社会基盤の整備による人口増加に伴い、早急に下水道整備を行う必要から、平成2年度より公共下水道事業に着手した。			
市民・民間事業者との連携協働の可能性	両者と協働不可		(両者と協働不可の場合はその理由) 専門工事業者による施工が必要で、連携事業には、そぐわないため。		

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 公共用水域の保全及び公衆衛生の向上のため、計画的な下水道管路建設を行う。また、老朽化する施設の長寿命化を図る。
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 長久手市公共下水道事業計画区域
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) ・計画的な下水道の整備により、生活環境に寄与する。 ・持続可能な下水道事業の経営

コスト推移	項目	単位	区分	H28年度 (2016)	H29年度 (2017)	H30年度 (2018)	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)
	事業費(A)	千円	予算			604,709	815,732	991,797
			決算			389,431	744,115	
	人件費(B)	千円	決算			20,160	19,012	
	総コスト(C)=(A+B)	千円	決算			409,591	763,127	
	事業対象の数(D) (R2年度は想定数)	ha				754	796	797
対象あたりコスト(C/D)	千円				543	959		

成果推移	成果指標 (事業の意図を反映する指標)	単位	区分	H28年度 (2016)	H29年度 (2017)	H30年度 (2018)	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	
	整備率(管渠)	%	目標		82.0	84.2	85.0	86.2	90.4
			実績		82.6	84.2	85.5	90.3	
(指標の設定根拠)				(数値目標の根拠)					
長久手市公共下水道事業計画に基づき作成した、社会資本総合整備計画に記載した目標値を整備目標とする。				長久手市公共下水道事業計画に基づき作成した、社会資本総合整備計画に記載した目標値。					
(前年までと変更した場合はその理由)									

これまでの振り返り	目標達成状況・分析コメント	(成果指標等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など) 管渠整備は、計画的に進めてきたため、市街化区域の整備は令和元年度で完了した。整備率は、大型の民間施設を供用開始面積に取り込んだため、大きく上昇した。
	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 平成30年度より一部の市街化調整区域の面整備を行っているが、下水への接続率に伸び悩んでいる。
	改善ポイント	新たな整備手法を検討しながら、計画的に下水道等を整備していく。

事業を構成する 事務事業①	事務事業①	管路建設改良						
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
	(2) 【アクションプラン】 整備率【累計】	%	見込	86.2	90.5	90.8	92.7	94.5
実績			90.3					
(3)		見込						
		実績						
<備考:活動の概要(R1年度(2019))> 管渠整備工事 L=1,779m (A=41.7ha)							今後の方向性	改善・見直し

事業を構成する 事務事業②	事務事業②	ポンプ場建設改良						
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】		見込					
実績								
(3) 修繕工事	箇所	見込	2	2	2	2	2	
		実績	0					
<備考:活動の概要(R1年度(2019))> 令和元年度は、修繕工事がなかった。							今後の方向性	改善・見直し

事業を構成する 事務事業③	事務事業③	処理場建設改良						
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
	(2) 【アクションプラン】 工事進捗率【累計】	%	見込	15.0	25.0	28.0	41.0	53.5
実績			14.5					
(3)		見込						
		実績						
<備考:活動の概要(R1年度(2019))> 浄化センター改修工事 441,775,000円							今後の方向性	改善・見直し

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 令和元年度に策定した「長久手市下水道事業経営戦略」に基づき、今後の市街化調整区域管渠整備は、財政の負担にならないよう整備規模を調整していく。 処理場の改修工事は、現状を整理し、再度計画していく。
	中長期の目標	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 処理場改修工事を平準化し計画的に進めることにより、令和9年度に処理場の耐震化を完了する。

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当による意見	・第6次長久手市総合計画の基本構想・基本計画を踏まえて、事業を進めてください。 ・市街化区域の下水道整備がほぼ完了しているため、整備規模の縮小を視野に入れるとともに、維持管理のうえで公共施設等総合管理計画との連携を考慮してください。 ・整備費について財政負担が大きく、また今後は維持管理に係る費用の増大が予想されるため、整備規模の縮小、下水道の必要性、既存の浄化槽の活用等の見直しを研究検討してください。
内部意見への回答		